入替採用 出来てうれしい
希望をもらす六十九名

入替採用が実施されてからことしが五回目で、今回とくに公私傷病死者の家族が自立つた。今回の採用を支部別にみると、宮浦十五、四山十三、三川十六、本所十六、港務七、製作一となつている。これを男女別に別けると男子三十九、女子三十となつて三十日付の採用になつている。

この新しく採用された六十九名（内二名欠席）は三十一日組合教育をうけるため午前十時茶組、組合長、書記次長、総務部長より夫々組合員として必要な知識の講義をうけた。その間「みいけ」編集部ではこの新しく採用された人々に次のことでアンケートを試みた。

(1)家庭で読んでいる新聞

商業紙では地元紙だけあつて「西日本新聞」が男子十八名、女子十三名で最高。次が「朝日」「フクニチ」となつている。「みいけ」は男子十六名、女子七名。「くろだいや」は男子十二名、女子五名となつている。

(2)購読している雑誌

さすがに十代の男女とも平凡が多く男子十二名、女子四名となつている。なお週刊雑誌も男子十二名、女子二名という数字になつている。次に女子の購読はないが、男子五名が文芸春秋を読んでいる。世界になると一名だけ。

(3)吸つている煙草

男子の十代では一名が吸つている。銘柄の順位はしんせい十一名、いこい六名、光二名、バット一名となつている。女子はこんどの十人中一名が吸煙

(4)何本吸うか

十本吸うという人が十三名、五本、十五本が各三名、二十五本以上はなし。

(5)現在給料はどのくらい欲しい

一万五千円が男女とも圧倒的で、とくに坑内希望者は一万一万五千と書いている。欲のないところで五千円（女子）闘争意欲に溢れた二万円（女子）もあつた。女子が八千円から一万二千円、男子が一万五千円前後ということになる。

(6)何党を支持するか

自民党一（男）、社会党三十三（内男十八、女十五）、共産党一（男）、ナシ十五（内男十、女五）となつている。政党支持がはつきりしているのは男子は二十代、女子は三十代になつている。

(7)先ず買いたいもの

男子の服を買いたいというのが十八名、女子は四名。ミシンを買いたい女子六名。ラジオを買いたい男子七名が対象的。十代の女子は時計を買いたいという意見が多い。

(8)希望する職種

事務＝男子七名、女子六名
坑外＝男子八名、女子十三名
坑内＝男子二十一名

(9)国内で行きたいところ

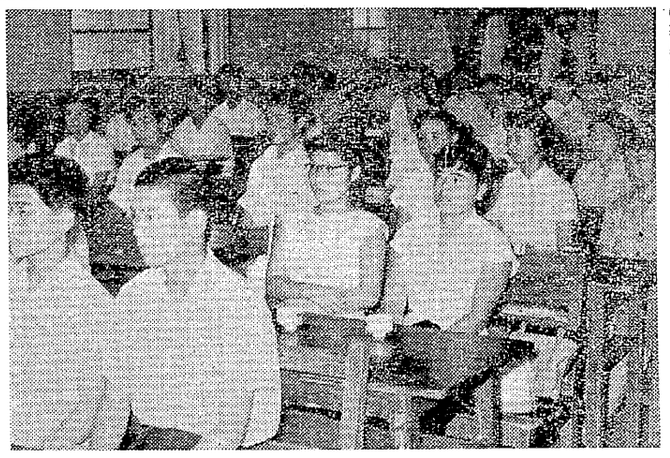
やはり首都東京が多い、男子十二名、女子八名。次は北海道、男子九名、女子五名、若干気候のせいもあるようだ。

(10)外国で行きたいところ

十代の女性はスイスが圧倒的。男子も二十代はスイスを選んでいる。中国、ソ連よりはなはだしいアメリカ（男子七名、女子二名）を選んでいる。

その他組合にたいする希望や感想は

民主的な組合であることを祈み入替採用ができたことに感謝しているのが多く、堅実な作業に一日も早く入替採用できたのは嬉しいとも一らしていた。



寫真は入替採用の人々●本部で

希望探訪
金魚は夏の王様
ベテランにコツを聞く

希望探訪も前回の火葬場探訪で一応終止符を打ちましたが、そのご続けてくれとの要望が一部から強く出ましたので、今回は引続いて真夏の涼を求めて紅葉ガ丘の下川巌さんの宅へ伺いました。

【写真・裏庭につくられた美事な池と下川さん】

金魚売りの声を聞くとうら本格的な夏です。

ここ紅葉ガ丘分会の下川巌さんは宮浦鉱乙方運搬として働いているが、金魚飼いのベテランとしても有名です。裏庭には庭一ぱいにいろんな形に変化した池を掘り、池には橋がかかり、電灯まで灯るようになつています。

尾をヒラヒラさせて人間族たちの暑さにユカンだ顔を横目にみながら、金魚は気持よさそうに泳いでいます。傘くらやましいかぎりです。早速下川さんに会つて金魚飼いのコツを聞いてみました。

記者　下川さんはいつごろから金魚飼いを始めたのですか。

下川　もう五、六年にもなりますかね。本格的に始めたのは

記者　単的にいうと金魚飼いの秘訣はなんですか。

下川　「好き」ということでしょうね。全く好きでやらないと面倒臭くてやれないでしょう。

記者　苦労の中にも楽しみがあるというわけですね。

下川　ええ、そうです。全く楽しいですよ。仕事から帰つてきてイキナリ弁当箱を投げだし、ゴツトリ金魚をみています。

記者　いま何匹飼つていますか

下川　二百匹ばかりです。

記者　種類は？

下川　琉金が主です。昔は出目金やそのほかいろんな奴を飼つてみました。

記者　飼うときに素人が注意しなければならないことは。

下川　水温の変化に注意することでしようね。冬の寒いときは、上に覆いかぶせて寒を防いでやるとか、またいまのように暑いときには冷水を少しずつつぎ足いでやることです

記者　水道水は駄目らしいですね。

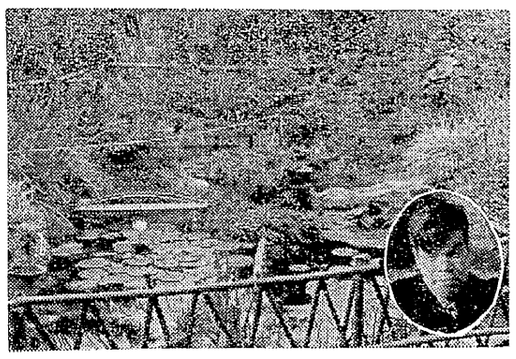
下川　金魚を死なす原因はそれですね。水道水にはカルキがあるので水を総替えして金魚を入れると死んでしまいます少なくとも五、六時間は金魚を入れずにカルキが蒸発してから入れなければなりません一番よいのは前夜から水をたためておくことです。

記者　餌は何が一番いいですか

下川　ボーフラが一番よい。また魚粉と麦粉のネリ餌もよいです。

記者　病気について。

下川　尾にキズがつくので、早く発見したら薄い塩水で洗つてやると治ります。



職場大会で抗議・激励
佐教組事件第一回公判へ

日教組佐賀県教組刑事事件は佐賀県教組中島前副委員長ら同教組幹部四人の地公法違反容事事件としてその第一回公判が八月五日佐賀地裁で行われる。七月六日起訴処分に付され、同教組定期大会前日に発表されているが、総評ではこの公判の日全国一斉に職場大会をもち、抗議および支援の決議を行うことをきめた。

三十九条では労働者の団体交渉する時間に与えねばならない」と挙げて反論している。

業務防害でない

争議行為を規定した労調法七条では、争議行為を「正常な業務運営の阻害」だとしているが、組合では「教員の場合、教員個人個人が年間一定の計画で教育するのであつて、その判断は教員個々に自主的に任されているものだ、休暇闘争のとき、具体的に休暇中の授業計画を立てているのであるから学校の年間にわたる事業を妨げているとは考えられない」と見解を示している。

違法に見解對立

組合が休暇闘争によつて全教職員を集めたのは、地公法四十六条による措置要求を名目にしている。検察側でも「措置要求の大会自体は違法でない。職場を放棄して休暇をとつたことが違法である」といつている。

従つて争議行為を禁止された官公労にとつて、唯一の救済規定になつているこの大会が、法廷でどの程度認められているか、休暇闘争の合法、非合法をめぐる一つの決め手になるものと思われている。

炭労本部も指令

なお炭労中央執行委員会でも八月二日、各支部一斉に職場大会を開き、佐教組闘争を支援することを決定して次要つぎの指令を発した各支部は八月五日休憩時間を利用し、一斉に職場大会を開催せよ。同大会で佐教組にたいする不当弾圧について抗議、激励を決議し、打電せよ。

全力を挙げ法廷闘争へ

佐賀では公判前日の四日、全国教組から四百人を佐賀市に結集させ国民抗議大集会を行うことが決定しており、総評、日教組でも顧問弁護士団の総力をあげて法廷闘争を行うことを決定している。

まず法廷での問題点を一、二拾つてみると、検察側が休暇闘争を争議行為と断定した理由として「市町村教委や学校長の許可を得ずに年次有給休暇に名をかりて休暇闘争を行つた」点を挙げている。組合では「有給休暇をとるのは労働者の基本的権利であつて、労基法

解説＝岸内閣の労働政策
労働諸法規の改悪へ

◇…国鉄労組による〝不当処分反対〟の実力行使がつづく十六日、石田労働大臣は閣議のあと記者会見をおこなつて「国鉄当局の態度を支持し、強硬処置をとる」と談話を発表した。国鉄はじめ公共企業体、官公庁労働者を弾圧することは石田労政一いいかえれば自民党新労働政策、岸内閣の中心課題となつている。「争議行為禁止の実効を確保し公共の福祉をよう護するため厳正な態度をもつてのぞむとともに、争議行為をおこなつたもの、とくにこれを教唆、扇動したものにたいして刑罰を課しうるよう措置を講ずる」これは倉石元労相を長とする自民党労働問題特別調査会から発表された新労働政策の〝いろは〟である。

◇…岸首相の訪米、日米共同声明、内閣改造などをつうじて岸政府は対米従属をいつそうふかめ、独占資本の一枚看板である東南アジア開発、軸出振興、再軍備強化をかかげ、岸新体制を自称している。国民生活をゆたかにし、国内市場の拡大に努力するかわりにもつぱら輸出だけにたよつてきたわが国経済は、輸入増大にともなう外貨危機におちいつた。岸政府は新体制を看板として、金融ひきしめによつて中小企業を破滅させて東南アジアへの輸出を振興するというのである。

◇…こうして石田労政は労働者への搾取強化をたやすくするための「福祉国家建設」「労資協力」の宣伝活動を強化する一方賃金や労働条件にたいしては〝経済の正常な発展〟を口実に優上げをおさえようとする。労働者の自覚による〝不当処分反対〟の実力行使がつづく十六日、石田労働大臣は閣議のあと記者会見をおこなつて「国鉄当局の態度を支持し、強硬処置をとる」と談話を発表した。国鉄はじめ公共企業体、官公庁労働者を弾圧することは石田労政一いいかえれば自民党新労働政策、岸内閣の中心課題となつている。「争議行為禁止の実効を確保し公共の福祉をよう護

◇…関東、関西の労働法学者があげて公共企業体労働者のスト権を

黙とう

八月六日午前八時十五分（廣島）
八月九日午前十一時二分（長崎）

原爆投下

根本は夫婦の信頼
生活革命運動に本所支部で話合い

お盆もいよいよ近まつた。例年のように今年も生活革命運動が挙げられ金地域がこの運動を発展させることが希求されているが、本所支部では去る一日、本部大会議室に地域分会長、主婦会の各地域正副分会長を集めて夫婦間の信頼がなくては運動の成果はおぼつかないと、まず生活革命運動とこの運動に根ざしていることを話合つた。

お盆もいよいよ近まつた。例年のようにことしも生活革命運動が挙げられ金地域がこの運動を発展させることが希求されているが、本所支部では去る一日、本部大会議室に地域分会長、主婦会の各地域正副分会長を集めて夫婦間の信頼がなくては運動の成果はおぼつかないと、まず生活革命運動とこの運動に根ざしていることを話合つた。

れだけ身についているかというと、二つか三つしかない。

私たちはもつと足下をみつめてお互いが信頼し合える家庭を築いて行く、それによつて幸福をより多く得ることが出来よう。より幸せを追求して行くためには、生活の内部をよく見きわめて行かなければならない。

と話が合つて、結局どうして夫婦生活を築いて行くかを懇談におい

まだ残る封建臭

○どうしても家庭の中では主婦は重要視されない。そのため、生活革命運動を実行するのに主婦が発言しても、軽く受け流されることが多い。真面目に応待してもらいたい。

○過去の運動が地についていないのは、実際に実行に努力していないのではなかろうか。

ラジオ体操

すがすがしい朝の冷気をついて子供たちの時体はリズムにのつて美しい躍動美に波うつ。

例年のようにこの銀水地域分会の子供会（三二〇名）でもラジオ体操がはじめられている。

二十一日から夏休みに入つたものの、うちつづく長雨で一時中止の恰好になつていたいよいよ雨らあがり本格的な猛暑型となつてきたので、こんどは利用者が激増するものと予定されるし、とくに日曜などは大変だろうとみられており、主婦の人たちは「忙しくなつたら私たちも安閑と

みんなよくなつた
地域機関紙の診断書（1）

さいきん地域や職場機関紙がつぎつぎと誕生し、宣伝活動に重要な役割を果している。七月に発行された地域機関紙を一通り展望してみる。

かつら（九号）

先ず表紙が面白い。しかし各ページの目次がないのは読者欲を減ずるし、何か厳選されていない感じがする。内容はカットも適当に扱つて、豊富だし先ずA級。孔版の上達を祈る。（県）

ひのき（29日号）

報告記事がもり沢山あるのも結構だが、分会員の声や、分会の活動、機関紙にたいする批判などを掲載し、討論の場所としたらもつと進歩すると思う。裏面空白はモツタイナイ。（タブ半面）

すくらむ（一日号）

紙面構成はうまくできている。大衆討議の欄は結構な企画、ただ紙面が孔版の研究不足でモタナイ　A級にもう一歩。

小黒板（四、五日号）

ひのき分会の子供新聞、むづかしい文字にカナづかいの気の配り方は親切。児童にはつめ込み式でなく、のびのびとさせる意味で、次号から児童の作品を期待する。裏面も使用できます。ライバルは西原子供会（タブ半面）

いつく（七月号）

三鉱労組の地域分会機関紙ではさすがにベテラン、号を追う毎に進歩している。らくがきが依然成功しているのはいつくの強味。A級だが、ていぼう、かつら、と後にダークホースがいる（県物）

ていぼう　七月号

いつく、ていぼうが現在までは地域機関紙のライバル。意見、報告、文芸、マンガ、民話などなかなか沢山で活字に組んでも他の印刷物に負けぬ位だ。表紙とも二十八頁で当事者は大変であろうが、よい機関紙が出来るのは当事者だけが頑張つてもダメ。

分会員が自分のものとすることA級（県物）

40ぶんかい（十日号）

地域機関紙のニューフエース、印刷もスタイルも一号にしては結構なもの、映画のニューフエースも一、二回の出演では判定つかず裏面白紙モツタイナイ将来有望（タブ半頁）

敷　島（十日号）

地域分会役員改選後初めての発刊のせいか、官報くさいところがある。こんどの記事は主に役員紹介、一年の行事計画が掲載されている。一年のスケージュールに合せて機関紙も活動しなければなりません。機関紙が宣伝し、みんなが行事を理解することが成功のカギです。そのためには、ピクニツクであればその知識、あるいはお互のうれしかつたこと、苦しかつたことを紙上で出し合う、コーラスの発表会をなす場合は若い男女が楽しく歌つている地域の紹介やその人達の感想をのせてはどうでしようか「みんなに親しまれるシンブン」になることを期待（タブ二頁）

コンクールに寄せて

つぎからつぎと沢山の機関紙が地域に誕生し、地域活動の重要な役割を果しているのは見逃しできぬ編集部も本年の活動方針として地域・職域機関紙の育成と啓蒙を打出しているが、本日まで積極的な活動を行つていないことはまことに反省しなければならないと思う矢も過ぎいよいよ「読書の秋」となります。本部編集部も各地域・職域の発行所と通信連絡を行い、系統だつた機関紙活動の一助としたい。

十月に炭労の機関紙コンクールが開催され、つづいて（期日未定）三鉱労組の機関紙コンクールを開催する予定を組んでいる。各機関紙の発展と成果を期待します。炭労機関紙コンクール参加希望紙は十日まで本部編集部に寄せて下さい。